

平成30年度「嬉野市かがやき大学」 第7回講演会

平成30年12月10日(月) 9:30～10:30
於： 嬉野市社会文化会館 リバティ

講師 篠笛奏者 毛利元就 氏
演題 「若さを保つのは自分次第」



演題「若さを保つのは自分次第」について、聴衆の方々も篠笛演奏への関心が高く、多数の来場者がありました。昨年度末のアンケート結果で希望する聴講内容では、「歌や楽しいこと」もたくさんありました。毛利様の心を揺さぶられるような篠笛の音色と情熱溢れる語り口に聴衆の皆さんも惹きこまれ、心も癒された感があるようでした。

「若返りの方法3点」、幼子のように微笑む練習をする。2つ目、身の内がぞくぞくするような感動する習慣を持つ。3つ目が、日光を楽しむ。実践されている毛利様のお人柄から納得されているようでした。「若さ」は「自分次第」でコントロールできるというお話に、勇気づけられておられるようでした。

また、悩み3つ、1つが病気、2つ目は、貧乏（借金）、3つ目が人間関係については、皆さん実感を持ってお聴きのようでした。また、「死ぬこと以外は、かすり傷」「死ぬことを恐れない」「人が死ぬ時には幸せホルモンが47倍」などのお話にも、頷いておられるようでした。

終盤には「ふるさと」、「涙そうそう」、そして、アンコール曲の「ソーラン節」と、毛利様の篠笛、三線（さんしん）の演奏と共に、手拍子と合唱で会場が一体となりました。温かさと楽しさに包まれ、皆さんが笑顔になっておられました。お帰りの際には、「とても楽しかった。」という感想も多くお聞きしました。